

第 50 回アジア開発銀行年次総会の準備状況について

1 開催概要

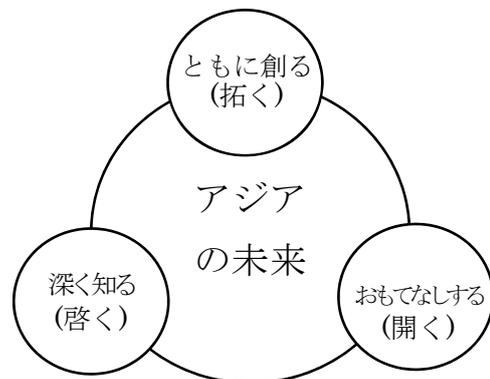
- (1) 日 程 平成 29 年 5 月 4 日（木）～ 7 日（日）
 (2) 会 場 パシフィコ横浜及び周辺ホテル
 (3) 参加者 各国財務大臣、中央銀行総裁、民間金融機関関係者、NGO、報道機関関係者など、約 3,000 名～5,000 名
 (4) 内 容 各国代表による借款や開発協力などの方針表明、ビジネスセッション、公式レセプション、各種セミナー、投資PR、シンポジウムなどの開催

2 これまでの経緯及び今後の予定

| 時期 | | 内容 |
|---------|------|--|
| 平成 26 年 | 10 月 | ・財務省が国内開催候補地を横浜に決定 |
| 平成 27 年 | 5 月 | ・第 48 回 ADB 年次総会(アゼルバイジャン・バクー)において第 50 回年次総会横浜開催決定 |
| | 7 月 | ・第 50 回アジア開発銀行年次総会横浜市開催推進本部第 1 回推進本部会議開催 |
| | 9 月 | ・中尾武彦アジア開発銀行総裁による特別講演会開催 ・アジア開発銀行理事団による視察 |
| | 11 月 | ・第 50 回アジア開発銀行年次総会横浜開催推進協議会設立総会開催 |
| 平成 28 年 | 5 月 | ・第 49 回 ADB 年次総会（ドイツ・フランクフルト）開催 |
| 平成 29 年 | 5 月 | ・第 50 回 ADB 年次総会 横浜開催 |

3 本市取組のコンセプトと 3 つの柱

ともにひらく、アジアの未来



裏面あり

4 推進体制の概要

(1) 庁外組織

【第 50 回アジア開発銀行年次総横浜開催推進協議会】

年次総会の開催支援や市・県を挙げたおもてなしを行うことを目的に設立。市内・県内の 54 団体により構成されている。

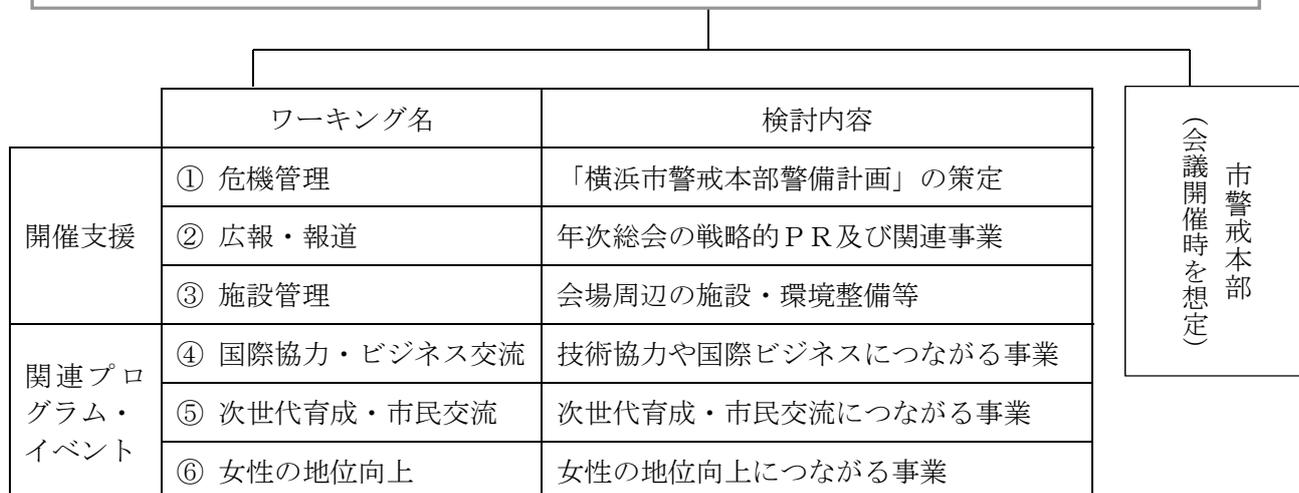
会 長： 横浜市長
 副 会 長： 横浜市会議長、横浜商工会議所会頭、神奈川県経営者協会会長
 特別顧問： 神奈川県知事、神奈川県議会議長
 顧 問： 横浜市選出国會議員有志 19 名
 委 員： 市内・県内の関係企業等の代表者

(2) 庁内組織

【第 50 回アジア開発銀行年次総会横浜市開催推進本部】

年次総会開催に向けた全庁的な取組の推進、課題解決、情報共有を目的に設置。

統括本部長：文化観光局所管副市長（渡辺副市長）
 本 部 長：副市長（鈴木副市長、柏崎副市長）
 参 与：危機管理監
 本 部 員：技監、区局長（行政委員会事務局長等を含む）、
 温暖化対策統括本部長、会計室長



【参考】アジア開発銀行 (ADB: Asian Development Bank) について

- ・アジア・太平洋における経済成長及び経済協力を助長し、開発途上加盟国の経済発展に貢献することを目的とした国際開発金融機関。「貧困のないアジア・太平洋地域」をビジョンとし、融資・技術協力・出資などを達成手段としている。
- ・1966 年設立。67 か国・地域が加盟。本部はマニラ（フィリピン）。
- ・上位出資国：日本（15.7%）、米国（15.6%）、中国（6.5%）インド（6.4%）、オーストラリア（5.8%）